

「衛生管理を徹底しましょう」の啓発運動について

新発田城南ロータリークラブ

会長 長谷川 寿一

新型コロナウイルスが日本にまん延し始めてはや二ヶ月以上が経過しました。

新発田城南 RC は 2 月最終のメール理事会にて 3 月 5 日を休会し 3 月 12 日を 5 月の振替休会と入替し、その後の例会は様子を見て開催することとしました。ところが日に日にコロナウイルスの状態が悪化した、例会開催も危ぶまれると思ったのですが、幸い当クラブには HP に例会動画環境が整っていたので web 例会にすることを理事会にて決定いたしました。

その中で我が城南 RC で何かできることはないかと協議した結果、衛生管理の徹底を啓発しましょう。と声があがりクラブで啓発活動をする事になりました。ですが既にマスクは品薄状態のため会員が自宅や事業所から持ち寄り約 1000 枚を一枚ずつ透明袋に入れ、またポケットティッシュも 1000 個準備しました。



会員 15 名程で毎回 1 時間の予定で計画を立て一回目の活動日である 3 月 13 日は、公立高校入試の合格発表の日でもあり新発田駅前で「衛生管理を徹底しましょう」の幟を立てて配布すると合格発表帰りの学生や親御さんに大変喜んでいただきました。



二回目の 3 月 19 日は新発田市役所前で活動しました。

この回からは会員の奥さんたちに手作りマスクを依頼し 300 個作成したものと市販品マスク、そして取引会社で

在庫があったアルコール除菌のウェットティッシュ 300 個も合わせて配布できました。



市役所の職員さんからも手作りマスクは好評で作り方を教えてほしい。どこかで販売しているのかなどの問い合わせもあり、この日も市民の皆さんに大変喜んでいただくことができました。

その後も手作りマスクを準備して貰い、活動最終日の3月23日には、市販品マスクとポケットティッシュ、ウェットティッシュとともに新発田市内のショッピングセンターピオ 21 の屋外広場で活動することができました。

この日は天気も良く学校が休校で家族とともに買い物に来ていた子供達にも喜んでいただくことができました。



新潟市でもクラスター感染が発生し、また東京都内では外出自粛ムードが高まってはいるものの日ごと感染者が増加して不安が募る日々です。

日本は勿論、世界中が待ちに待った東京オリンピックが開催予定だった 2020 年はこれからどんなことが待ち受けているのかわかりませんが、コロナが終息し来年は歓喜溢れる中で東京オリンピックが開催され、世界中の人々が笑顔になれることを願い次の活動に繋げていきたいと思っています。